ACSES ニュースレター_２１３８号（2021 年７月８日）

発行：NPO 法人教育研究機関化学物質管理ネットワーク（ACSES）事務局

―目次（18 頁）―

[1] 化学物質関係事故、事件関係
◇エーザイ肩こり薬 140 万個回収　「ナボリン S」〈Web 報道〉
◇プール更衣室の天井はがれ、コンクリ片が落下…生徒の頭に当たる〈新聞報道〉
◇その他の事故、事件
・消費生活用製品の重大製品事故:リコール製品で負傷事故等(自転車)〈消費者庁〉
・令和３年（2021 年）食中毒発生事例（速報）〈厚生労働省〉
・「獺祭」酒蔵で男性死亡　山口・岩国、タンクの下敷きに〈Web 報道〉
◇事故・事件対策、措置、訴訟等
・令和３年度のカネミ油症に係る検診の実施〈厚生労働省〉
・令和３年度 子どもの事故防止週間〈消費者庁〉
・もうすぐ夏本番!外出先での子どもの水の事故に御注意ください!-海水浴、水泳、釣り等で水辺へお出かけの際は、危険箇所等を事前に把握し、水辺で遊ぶときはライフジャケットを必ず着用しましょう-〈消費者庁〉
・御家庭内での子どもの溺水事故に御注意ください!-入浴後はお風呂の水を抜く、ベビーゲートを設置するなどの対策を-〈消費者庁〉
□大災害、原発事故対策
[福島原発事故]
・食品中の放射性物質の検査結果について（１２４３報）〈厚生労働省〉
・低レベル廃棄物約5万トン、行き場は未定　福島第二廃炉〈新聞報道〉
[大災害対策]
・谷に盛り土「崩壊なら土石流に」　識者説くより強い規制〈新聞報道〉
[2] [特集] 新型コロナウイルス感染症
[状況]
◇省庁発表
◇マスコミ報道　見出し
[対策・予防]
◇省庁発表
◇ワクチン、検査薬、治療薬等
◇大学等関係
◇マスコミ報道　見出し
[3] 個別分野の化学物質対策について〈厚生労働省〉
[4] 「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」の開催　７月９日〈総務省消防庁〉
[5] PRTR 排出量データ
◇令和元年度（2019）のPRTR事業所排出量データ御利用できます。〈製品評価技術基盤機構〉
◇平成30年度（2018）のPRTR排出量データ、推計濃度データ御利用できます。〈製品評価技術基盤機構〉
[6] 医薬部外品
◇都道府県知事の承認に係る医薬部外品の一部を改正する件について〈厚生労働省〉
◇生理処理用品、染毛剤、パーマネント・ウェーブ用剤、及び薬用歯みがき類製造販売承認基準について〈厚生労働省〉
◇生理処理用品、染毛剤、パーマネント・ウェーブ用剤、及び薬用歯みがき類製造販売承認申請書作成上の留意点等について〈厚生労働省〉
◇「「医薬部外品の添加物リストについて」の一部改正について」の一部訂正について〈厚生労働省〉

小紫（コムラサキ）

◇生理処理用品材料規格について〈厚生労働省〉
◇医薬部外品の承認基準等の取扱いに関する質疑応答集（Q&A）について〈厚生労働省〉
◇生理処理用品の製造販売承認申請等に関する質疑応答集（Q&A）について〈厚生労働省〉
［7］農薬
◇農薬「ピラフルフェンエチル」及び「フルフェノクスロン」に係る食品健康影響評価を公表しました〈内閣府食品安全委員会〉
◇農薬抄録及び評価書を更新しました。〈農林水産消費安全技術センター〉
◇登録・失効農薬情報を更新しました。〈農林水産消費安全技術センター〉
◇農薬登録情報ダウンロードを更新しました。〈農林水産消費安全技術センター〉
［8］健康安全
◇たばこ煙中に含まれるタール量及びニコチン量の測定方法の告示の一部を改正する件（財務省告示第 175 号）〈官報〉
［9］食品安全衛生関係
◇食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について（清涼飲料水の規格基準の一部改正）〈厚生労働省〉
◇「食品中の食品添加物分析法」の改正について〈厚生労働省〉
◇組換えＤＮＡ技術応用食品及び添加物の安全性審査の手続を経た物の公表を行う件(厚生労働省告示第 270 号)〈官報〉
◇「鉛」の評価書に関する情報〈内閣府食品安全委員会〉
◇食品安全関係情報を更新しました〈内閣府食品安全委員会〉
［10］廃棄物関係
◇環環 2021 年 6 月号 「廃棄物処理・リサイクルにおける化学物質の流れと行方」〈国立環境研究所〉
［11］温暖化対策関係
◇気温は上昇、雪は減…　気象庁「新平年値」に温暖化の影〈新聞報道〉
◇光合成する細菌で CO2 固定　京大発、プラント開発へ〈新聞報道〉
◇太陽光 30 年度 2 倍以上　環境省が 2000 万キロワット増強案〈新聞報道〉
◇世界各国の 2050 年の温室効果ガス削減目標を国横断的に分析するためのシナリオフレームワークの提案／将来シナリオに応じた温室効果ガス排出指標の柔軟な選択／水温上昇と水質悪化により湖沼の溶存酸素量が減少〈国立環境研究所〉
［12］環境安全関係
◇全国18河川が「水質が最も良好な河川」に～ 令和2年は全国一級河川の98％で環境基準を満足 ～〈国土交通省〉
［13］調査、公募、意見募集等
［公募、意見募集等］　３件　［公募結果、意見募集結果］　６件
［14］その他省庁発表　１件
［15］関連会議等の開催案内、開催記録・報告、資料等
［開催案内］　９件　［開催記録、報告、資料等］　３件
［16］その他
◇新化学物質、化学物質新利用技術等：１件　◇その他：２件

****

[1] ***化学物質関係事故、事件関係***

◇エーザイ肩こり薬140万個回収　「ナボリンS」

＜共同通信　2021年7月6日＞　https://nordot.app/785035308857802752?c=39546741839462401

エーザイは6日、肩こりや腰痛などの一般用医薬品（大衆薬）「ナボリンS」の一部を自主回収すると発表した。対象製品は約140万個。有効成分の含量が厚生労働省が定めた承認規格を下回っている可能性があるためで、重大な健康被害が発生する恐れはないと説明している。

ナボリンSは、筋肉疲労に効果があるとされるビタミン成分を含んだ錠剤。社内試験の結果、ビタミン成分の一つである「メコバラミン」が承認規格を満たしていない可能性があると判明した。これまでに健康被害の報告はないという。

問い合わせは無料通話の「交換・回収受付窓口」、電話（0120）831305。

◇プール更衣室の天井はがれ、コンクリ片が落下…生徒の頭に当たる

＜読売新聞　2021年7月7日＞　https://www.yomiuri.co.jp/national/20210707-OYT1T50003/

大阪市教育委員会は６日、市立平野中学校（平野区）のプール更衣室の天井からコンクリート片（重さ約５キロ）がはがれ落ち、２年男子生徒（１３）の頭に当たったと発表した。約２センチの切り傷で軽傷という。

市教委によると、コンクリート片は縦３０センチ、横２０センチ、厚さ４センチ。５日午後、男子生徒が部活動に参加するため、更衣室で着替えていたところ落ちてきたという。

更衣室は鉄筋コンクリート造の平屋で１９７６年に完成。老朽化のため、今秋から建て替え工事を行う予定だった。市教委は、築４０年以上のプール更衣室を中心に、緊急の安全点検を実施する。

◇その他の事故、事件

・消費生活用製品の重大製品事故:リコール製品で負傷事故等(自転車)

＜消費者庁　2021年7月6日＞　https://www.caa.go.jp/notice/entry/024847/

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms202_210706_01.pdf

特記事項:

・ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した自転車のリコール(無償点検、改修)

・ブリヂストンサイクル株式会社が製造した自転車のリコール(無償点検、改修)

１．ガス機器・石油機器に関する事故：１件（うちカセットこんろ１件)

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故：５件

（うち自転車２件、ミニコンポ１件、照明器具（ソーラー充電式、屋外用）２件)

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故：５件

（うち自転車１件、携帯電話機（スマートフォン）２件、イヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵）１件、こたつヒーター１件)

・令和3年（2021年）食中毒発生事例（速報）

＜厚生労働省　2021年6月30日＞

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/04.html

令和3年（2021年）食中毒発生事例（速報）　化学物質が原因で食中毒となった事例3件。

・「獺祭」酒蔵で男性死亡　山口・岩国、タンクの下敷きに

＜共同通信　2021年7月6日＞　https://nordot.app/785087273047343104?c=39546741839462401

山口県警岩国署は6日、日本酒「獺祭」を製造する岩国市の旭酒造で5日、同社社員の久行渓太さん（24）＝岩国市周東町＝が酒の醸造に使う重さ410キロのタンクの下敷きになって死亡したと明らかにした。

岩国署や同社によると、久行さんは1人でトラックの荷台から移動式のタンクを下ろす作業をしていた5日午後4時50分ごろ、何らかの原因で落下したタンクの下敷きになった。搬送先の病院で死亡が確認された。

タンクは円柱型の金属製で、直径 115 センチ、高さ 147 センチ。署は事故が起きた状況を調べている。旭酒造の担当者は「再発防止、原因究明を進めていく」と話した。

◇***事故・事件対策、措置、訴訟等***

・令和3年度のカネミ油症に係る検診の実施

＜厚生労働省　2021年6月28日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19537.html

令和３年度のカネミ油症に係る検診が別紙のとおり行われます。

当該検診は、平成24年９月に施行された「カネミ油症患者に関する施策の総合的な推進に関する法律」を踏まえ、カネミ油症に関する研究をさらに進めていく上で重要な検診であり、カネミ油症患者等を対象に、厚生労働行政推進調査事業費補助金（食品の安全確保推進研究事業）「食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究」（研究代表者 辻学准教授（九州大学病院油症ダイオキシン研究診療センター））の一環として毎年行われています。

令和３年度の検診については、新型コロナウイルス感染症の拡大に鑑み、感染防止の観点から、一部体制を変更した上で行われることとなりました。

・令和３年度 子どもの事故防止週間

＜消費者庁　2021 年７月７日＞https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/weekly_2021/

実施期間:令和３年７月 19～25 日

テーマ:水の事故に気を付けて!

・もうすぐ夏本番!外出先での子どもの水の事故に御注意ください!-海水浴、水泳、釣り等で水辺へお出かけの際は、危険箇所等を事前に把握し、水辺で遊ぶときはライフジャケットを必ず着用しましょう-

＜消費者庁　2021 年７月７日＞

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_051/

・御家庭内での子どもの溺水事故に御注意ください!-入浴後はお風呂の水を抜く、ベビーゲートを設置するなどの対策を-

＜消費者庁　2021 年７月７日＞

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_052/

□***大災害、原発事故対策***

[福島原発事故]

・食品中の放射性物質の検査結果について（１２４３報）（東京電力福島原子力発電所事故関連）

＜厚生労働省　2021 年７月７日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=5xyRddAUadlcAJZ1Y

１　自治体の検査結果

小樽市、宮城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、文京区、横浜市、新潟県、静岡県、名古屋市、大阪府、大阪市

※ 基準値超過　４件

No. 186　宮城県産　コシアブラ（Cs：160 Bq/kg）

No. 301　宮城県産　ゼンマイ　（Cs：590 Bq/kg）

No. 338　宮城県産　タケノコ　（Cs：110 Bq/kg）

No. 343　宮城県産　タケノコ　（Cs：170 Bq/kg）

２　緊急時モニタリング又は福島県の検査結果

※ 基準値超過　２件

No. 1　　栃木県産　コシアブラ（Cs：220 Bq/kg）

No. 1026　福島県産　イノシシ　（Cs：110 Bq/kg）

３　国立医薬品食品衛生研究所における検査

※　基準値超過　なし

・低レベル廃棄物約５万トン、行き場は未定　福島第二廃炉
＜朝日新聞　２０２１年７月７日＞
https://www.asahi.com/articles/ASP766QGDP71ULBJ00T.html?iref=comtop_7_05
　東京電力の福島第二原発で、廃炉作業の様子が初めて公開された。今後44年間に及ぶ長期計画の第1段階で、解体工事に向けた準備期間と位置づける。大量にある使用済み核燃料や放射能を帯びた廃棄物の処分先は決まっておらず、難航が予想される。
　6日、1号機の原子炉建屋内で、原子炉の出力をコントロールする制御棒の保守設備の除染が行われた。周囲の放射能レベルを下げて作業をしやすくする。ただ、この設備の解体・撤去が始まるのは早くて2031年度からの第2段階だ。
　東電によると、廃炉作業は、除染などの準備から始まり、原子炉周辺設備、原子炉、建屋のそれぞれの解体・撤去と約10年ごとの4段階で進める計画だ。
　その際、使用済み核燃料から生じる「核のごみ」である高レベル放射性廃棄物以外にも、放射能を帯びた低レベル放射性廃棄物が発生する。高レベルと同様に埋設処分が必要で、今後の廃炉作業の大きな課題になる。
　東電の試算では、4基の廃炉…

[大災害対策]
・谷に盛り土「崩壊なら土石流に」　識者説くより強い規制
＜朝日新聞　2021年7月5日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP755QZFP75UTIL029.html
　静岡県熱海市で発生した土石流で、盛り土の崩落との因果関係を指摘する声が出ている。斜面に住宅や道路を建設するために、土を盛って平らな土地を造成する盛り土は、大雨や地震で崩れる被害が相次いでいる。
　2014年10月には、横浜市緑区で許可を受けずに造成された盛り土が台風の大雨で崩落。崖下のアパートにいた住人男性が死亡した。17年10月の台風21号でも、大阪府岸和田市で崩落した盛り土が川をせき止め、複数の車が水没して女性が死亡した。13年にも、東京都日野市の盛り土が台風の大雨で崩れ、近くに住む女性がけがをした例がある。
　京都大防災研究所の釜井俊孝教授（応用地質学）によると、谷はもともと周囲から水が集まりやすく、土砂で谷を埋めたからと言って地下水が集まる仕組みは変わらない。地盤が水を多く含めば弱くなり、もともとの地形との境界が滑って土砂崩れのきっかけになることもある。
　今回の土石流が発生した谷の最上流部も、土で埋められ、道路などに使われていたとみられる。釜井さんは「谷に盛り土をするのはダムを造るようなもの。うまく排水しなければ盛り土の中に水がたまり、崩壊すれば土石流につながる」と話す。
　盛り土をする場合には土を締め固め、周囲から集まる地下水や雨水を効率良く排出する工事が欠かせない。ただ、盛り土に住宅を建てるような場合はこうした対策が重視される一方、小さな谷を埋めて道路を通すといった場合は対策がおろそかになる例があるという。開発で出た不要な土砂（残土）の処分先にもなるため、「残土を捨てて土地も生み出せる一石二鳥で、不用意に盛り土が造られやすい」と話す。
　釜井さんは「崩落した盛り土が谷の土砂を巻き込みながら土石流の規模を大きくしただけでなく、盛り土の崩壊そのものが土石流の原因だった可能性もある。全国での調査とより強い規制が必要ではないか」と指摘した。
****
[2] *[特集] 新型コロナウイルス感染症*
[状況]
◇省庁発表
・新型コロナウイルス感染症の患者等の発生について（空港・海港検疫）
＜厚生労働省　2021年7月7日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k2jlAaRgHa0odOYBY
・新型コロナウイルス感染症の現在の状況と厚生労働省の対応について（令和3年7月7日版）
＜厚生労働省　2021年7月7日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=0yilQeQgXe1oNKFBY
・「都道府県別の懸念される変異株の国内事例数(ゲノム解析)」を掲載しました

＜厚生労働省　2021 年７月７日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=E-hlgSTgnS2o9FeBY

・「新型コロナウイルス感染症のいまに関する 11 の知識（7 月版）」を掲載しました。
＜厚生労働省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=G-BvKiSfT8zhYZWJY
https://www.mhlw.go.jp/content/000788485.pdf

（2021 年７月版）
新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する 11 の知識

新型コロナウイルス感染症の患者数・病原性
１．日本では、どれくらいの人が新型コロナウイルス感染症と診断されていますか。
２．新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。
３．新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか。
４．海外と比べて、日本で新型コロナウイルス感染症と診断された人の数は多いのですか。
新型コロナウイルス感染症の感染性
５．新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させる可能性がある期間はいつまでですか。
６．新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの人が他の人に感染させていますか。
７．新型コロナウイルス感染症を拡げないためには、どのような場面に注意する必要がありますか。
新型コロナウイルス感染症に対する検査・治療
８．新型コロナウイルス感染症を診断するための検査にはどのようなものがありますか。
９．新型コロナウイルス感染症はどのようにして治療するのですか。
10. 接種の始まった新型コロナワクチンはどのようなワクチンですか。今後どのように接種が進みますか。
新型コロナウイルスの変異株
11. 新型コロナウイルスの変異について教えてください。

◇感染症情報バンク始動へ　コロナ１万人データ収集
＜共同通信　2021 年７月７日＞　https://nordot.app/785269221355143168?c=39546741839462401
　感染症患者の検体や治療の経過の情報を一元的に管理し、大学や企業に提供する国のデータバンク事業が、月内に始動する。まずは新型コロナウイルス感染症を対象にデータを集め、年度内に１万人分を目指す。患者のゲノム（全遺伝情報）解析も実施する。早ければ秋から大学や企業にデータを提供し始め、診断法や治療法の開発に活用してもらう。
　国が中心となって感染症研究のインフラを整えることで、迅速な治療法や薬、ワクチンの開発につなげるのが狙い。これまで各大学や医療機関でばらばらに管理してきたが、分析できる人が限られ、研究費が不足すれば保管が打ち切られるという問題があった。

◇マスコミ報道　見出し
・インド、高致死率の感染症が拡大　コロナ回復後４万人、薬不足
＜共同通信　2021 年７月６日＞　https://nordot.app/785025367060037632?c=39546741839462401
・韓国でコロナ急増、半年ぶりに千人超
＜共同通信　2021 年７月６日＞　https://nordot.app/785119990382395392?c=39546741839462401
・変異株「ラムダ株」が南米で猛威　「最凶」といわれるその感染力とは？
＜NEWS ポストセブン　2021 年７月７日＞
https://www.news-postseven.com/archives/20210707_1673965.html?IMAGE&PAGE=2

[対策・予防]
・東京に４度目の“緊急事態宣言”方針 沖縄も延長８月２２日まで
＜TBS　2021 年７月８日＞　https://news.yahoo.co.jp/pickup/6398099

◇省庁発表

・検疫所が確保する宿泊施設での待機・誓約書の提出についてページを更新しました。
＜厚生労働省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=b5Qa2ue9IpqQwvH9Y
・「変異株 B.1.617 指定国・地域に該当する国・地域について」「新型コロナウイルス変異株流行国・地域への新たな指定について 」を更新しました
＜厚生労働省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=SbI8_MGbBLy25NbbY
・新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS)：Health Center Real-time information-sharing System on COVID-19
＜厚生労働省　2021 年７月７日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=g3j1EbRwDb04ZPARY

◇ワクチン、検査薬、治療薬等

・新型コロナワクチンの接種を行う医療機関へのお知らせ
＜厚生労働省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=r1TbnpAr-3hV1RQ9Y
・住民接種予約停止、67 自治体に　国のワクチン供給減で中断多発
＜共同通信　2021 年７月６日＞　https://nordot.app/785077461021360128?c=39546741839462401
・ファイザー製２週間ごとに１万箱　7～9 月、全国に配送
＜共同通信　2021 年７月６日＞　https://nordot.app/784999973371904000?c=39546741839462401
・ファイザーのワクチン 医療機関など 3800 万回分余 在庫の可能性
＜NHK　2021 年７月８日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210708/k10013125591000.html

・市販鎮痛薬広く使用可能 持病ある人は相談を
＜共同通信　2021 年７月６日＞　https://www.47news.jp/news/6488093.html
国内で接種が進む新型コロナウイルスのワクチンは効果が高い半面、頭痛、発熱といった副反応の発生率がインフルエンザワクチンなどに比べて高い。痛みや熱は市販の解熱鎮痛薬で対処できるが、薬の種類について厚生労働省は、アセトアミノフェンのほか、イブプロフェンやロキソプロフェンなどを含む「非ステロイド性抗炎症薬」も使えると明らかにした。
アセトアミノフェンは比較的リスクが少ない薬として知られ、一部で品薄が発生している。非ステロイド性抗炎症薬は、高齢者への長期使用は避けるべきとされるが「用法、用量を守って１～２回服用する程度なら問題ない」と秋下雅弘（あきした・まさひろ）東京大教授（老年医学）は話す。ただ、持病のため薬を服用中の人や、腎臓の機能障害がある人は主治医やドラッグストアの薬剤師に相談すると安心だ。
気をつけたいのは服用のタイミング。日本感染症学会は、症状が出る前に解熱鎮痛薬を飲むのは望ましくないと注意を促している。（６月２８日配信）

・2 回目接種、遅れるおそれも　間隔はどこまで大丈夫か
＜朝日新聞　２０２１年７月７日＞
https://www.asahi.com/articles/ASP76737HP76ULBJ00T.html?iref=comtop_7_01
新型コロナウイルスのワクチン供給をめぐる混乱が続いている。政府の方針を受けて住民への接種を進めていた自治体からは、供給不足の不満が広がる。ワクチンの供給が滞れば、1 回目の接種を済ませても 2 回目の接種の見通しが立たなくなる事態も起こりかねない。どう考えればいいのか。
1 回目の接種からファイザー製では通常 3 週間後、モデルナ製では 4 週間後に 2 回目をうつことが添付文書で定められている。
英バーミンガム大などは 5 月、80 歳以上の人を対象としたファイザー製での検討結果を発表。新型コロナウイルスが細胞に感染するのを防ぐ「抗体」の値は、1 回目から 3 週間後に 2 回目をうった人よりも、11～12 週間後にうった人のほうがむしろ高かった。
「これまでのワクチンとは違うタイプ。十分なデータがない」

厚生労働省のワクチンに関す…

・ワクチン接種しても感染？ 少ないが実例、油断せず
＜共同通信　2021年7月6日＞　https://www.47news.jp/news/6488055.html
日本に導入された米ファイザー、同モデルナ製の新型コロナウイルスワクチンは、臨床試験で約９５％の発症予防効果を示した。２回目の接種を終えて２週間程度たつと十分な免疫ができるとされるが、それ以降の感染例も少数ながらある。
こうした感染は海外で「突破」という意味の「ブレークスルー感染」と呼ばれる。米疾病対策センター（ＣＤＣ）が米国での今年１～４月の事例を集計したところ、約１万人いた。その間に約１億１００万人が接種を完了したため、頻度は０・０１％という計算だ。
ブレークスルー感染の理由として考えられることは幾つかある。そもそもワクチンの効果は１００％でなく、接種で獲得できる免疫の強さに個人差があることなどだ。さらに、ウイルスが変異するとワクチンの効果が落ちる可能性も国内外の研究で指摘されている。
専門家は「マスク着用などの予防策は、国民の多くがワクチン接種を終えるまで続けて」と呼び掛けている。（６月２５日配信）

・ワクチン「効果が減少」　イスラエル、デルタ株の影響か
＜朝日新聞　2021年7月7日＞
https://www.asahi.com/articles/ASP772CWRP76UHBI029.html?iref=comtop_7_03
コロナワクチンの予防効果低下
重症化は有効、イスラエル
＜共同通信　2021年7月6日＞　https://nordot.app/784948359554891776?c=39546741839462401

・コロナ新薬候補、治験開始　国内で海外の大手２社
＜共同通信　2021年7月5日＞　https://nordot.app/784752063546146816?c=39546741839462401
新型コロナウイルス感染症治療に絡み、海外の製薬大手２社が口から飲む新薬候補の最終段階の臨床試験（治験）を日本で始めたことが５日、分かった。コロナの特効薬がない中、症状が出始めた段階で自宅でも服用して重症化を防ぐ経口薬として実用化を目指している。
いずれもウイルスの増殖を防ぐ抗ウイルス薬で、米メルクが開発中の「モルヌピラビル」とスイスのロシュが手掛ける「AT―527」。国内外の大人数の患者を対象とした国際共同治験として行われている。
メルク子会社のMSDによると、今年9～10月には最終的なデータが得られる見込み。

・コロナに有効性確認できず　日医工、治療薬開発を中止
＜共同通信　2021年7月5日＞　https://nordot.app/784716327479918592?c=39546741839462401
大手ジェネリック（後発薬）医薬品メーカー「日医工」（富山市）は５日、新型コロナウイルス感染症の治療効果が見込まれていた「カモスタットメシル酸塩」について、臨床試験（治験）の結果、有効性が確認できなかったと発表した。
治験は米国の子会社が実施。主要評価項目の「入院率」と「死亡率」の改善に効果が見られなかったことなどから、新型コロナ治療薬としての開発中止を決めた。

・「有効な界面活性剤を含有するものとして事業者から申告された製品リスト」への製品の追加及びリスト更新の停止に関するお知らせ
＜製品評価技術基盤機構　2021年6月30日＞　https://www.nite.go.jp/information/osirase20210630.html
弊機構では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、アルコール消毒液の代替となりうる一般家庭等で入手可能な消毒方法の選択肢として、「有効な界面活性剤をものとして事業者から申告された製品リスト」を、2020年5月22日よりNITEのホームページ上で公表してまいりました。今後の本製品リストの更新等につきましては、2021年9

月30日までに申告のあった製品であって掲載可能と判断したものの反映をもちまして、製品の追加及びリストの更新を停止することといたします。

◇大学等関係

・島根大でワクチン接種開始

＜朝日新聞　2021 年７月６日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP756WFNP75PTIB002.html

新型コロナウイルスワクチンの職域接種が５日、島根大松江キャンパス（松江市西川津町）でも始まり、大学生や教職員らが接種を受けた。

大学では、新型コロナの発症を予防して蔓延（まんえん）の防止を図るだけでなく、地域の負担を軽減し、接種を加速するために実施を決めたといい、対象者は松江キャンパスに在籍する学生や教職員ら約６千人。

このうち約４千人が接種を希望しており、１回目を今月 11 日まで実施し、２回目は８月 6～12 日を予定する。

この日、人間科学部棟内に設けられた会場を訪れた学生や教職員らは、問診の後、次々とワクチン接種を受けていた。接種を終えた法文学部の森本滋之さん（4 年）は「県外で就職活動をする予定なので、早めに接種を受けられたことは安心材料です」と話した。

大学の新型コロナウイルス感染症対策本部事務室長を務める中島修・総務部長によると、最大で約５千人が接種を受けると想定。現時点で５千回分のワクチンが納入されているが、余った場合は、市内の保育士への接種を検討しているという。

◇マスコミ報道　見出し

・「宣言・まん延防止」扱い 11 日の期限前に８日にも決定へ 政府

＜NHK　2021 年７月７日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210707/k10013123231000.html

・まん延防止、4 都県で延長調整 6 道府県は解除へ 8 日に決定

＜毎日新聞　2021 年７月６日＞　https://mainichi.jp/articles/20210706/k00/00m/040/309000c

・英、コロナ規制撤廃に批判　マスク継続求める声

＜共同通信　2021 年７月６日＞　https://nordot.app/785076074234331136?c=39546741839462401

****

[3] 個別分野の化学物質対策について

＜厚生労働省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=M8hHAgy3Z-TJSYuhY

〇一酸化炭素による労働災害の防止について

・一酸化炭素による労働災害の防止について

・建設業における一酸化炭素中毒の防止について

・アーク溶接作業における一酸化炭素中毒の防止について

・コーヒー液の抽出工程等における一酸化炭素中毒等の防止について

〇PCB 廃棄物の処理作業等における安全衛生対策について

〇廃棄物処理事業におけるクロルピクリン中毒の防止について

〇次亜塩素酸塩溶液と酸性溶液との混触による塩素中毒災害の防止について

〇特定化学設備の改造、修理、清掃等作業における化学物質による中毒等の防止の徹底について

〇塩酸等貯蔵タンクの保守点検・改修工事における労働災害防止対策の徹底について

〇液状薬剤の誤飲による災害防止について

〇その他

****

[4] 「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」の開催　　７月９日

＜総務省消防庁　2021 年７月６日＞　https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/210706_kiho_2.pdf

我が国の危険物施設は高経年化が進み、腐食・劣化等を原因とする事故件数が増加するなど、近年、危険物等に係る事故は高い水準で推移しています。他方で、昨今、各分野において技術革新やデジタル化が急速に進展しており、危険物施設においても安全性、効率性を高める新技術の導入により効果的な予防保全を行うことなど、

スマート保安の実現が期待されています。

これらの状況を踏まえ、今後における危険物施設のスマート保安化等に柔軟な対応ができるよう調査検討を行うことを目的として、「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」を開催することとしましたので、お知らせします。

１ 主な検討項目

（１）プラントにおける屋外貯蔵タンクの可燃性蒸気滞留範囲の明確化に関する事項

（２）セルフ給油取扱所における AI 等による給油許可監視支援に関する事項

（３）キュービクル式リチウムイオン蓄電池の一時的な貯蔵に関する安全性の検討に関する事項

（４）その他危険物施設のスマート保安化等に関連する事項

****

[5] ***PRTR 排出量データ***

◇令和元年度（2019）のPRTR事業所排出量データ（シェープファイル形式）をダウンロードにより御利用できます。

＜製品評価技術基盤機構　2021年6月30日＞

https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/PRTRmapdata_2019.html

PRTRマップで公開している令和元年度のPRTR事業所排出量データ（シェープファイル形式）を公開しました。

事業所排出量データ　→ https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/PRTRmapdata_2019.html#section1

◇平成30年度（2018）のPRTR排出量データ、推計濃度データ（csv形式）をダウンロードにより御利用できます。

＜製品評価技術基盤機構　2021年6月30日＞

https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/RTRmapdata_2018.html

PRTRマップで公開している平成30年度のPRTR排出量データおよび推計濃度データ（csv形式）を公開しました。

事業所排出量データ　→ https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/RTRmapdata_2018.html#section1

排出量データ　→ https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/RTRmapdata_2018.html#section2

推計濃度データ　→ https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/RTRmapdata_2018.html#section3

AIST-ADMER計算用データ→ https://www.nite.go.jp/chem/prtr/map_data/RTRmapdata_2018.html#section4

****

[6] ***医薬部外品***

◇都道府県知事の承認に係る医薬部外品の一部を改正する件について（令和3年6月28日薬生発0628第1号）

＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0020.pdf

都道府県知事の承認に係る医薬部外品の一部を改正する件について

「都道府県知事の承認に係る医薬部外品の一部を改正する件」(令和３年厚生労働省告示第262号)が告示され、令和３年７月１日より適用されることとなったため、貴管下関係業者に対して周知を図るとともに、円滑な事務処理が行われるよう特段の配慮をお願いいたします。

記

１　告示の改正の趣旨及び主な内容

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令（昭和36年政令第11号）第80条第２項第５号の規定に基づき都道府県知事に承認の権限が委譲されている医薬部外品のうち生理処理用品及び薬用歯みがき類について、その委譲の範囲を次のとおり改正したこと。

（１）生理処理用品

材料の種類として、別表第一に「香料」及び「炭酸カルシウム」を追加したこと。

（２）薬用歯みがき類

ア　定義として、「口に含みすすいで、吐き出した後ブラッシングにより歯を磨くことを目的とするもの」を第五号に追加し、含有する有効成分の種類を別表第五の二に、効能及び効果を別表第六の二に定めたこと。

イ　別表第六において、効能及び効果のうち「歯石の沈着を防ぐこと」を「歯石の形成及び沈着を防ぐ

こと」、「公衆の防止」を「公衆またはの発生の防止」に改めたこと。

２　留意事項

今回の改正を踏まえた生理処理用品等の承認申請の取扱い上の留意点等については、別途通知する。

◇生理処理用品製造販売承認基準について（令和3年6月28日薬生発0628第4号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0030.pdf
◇染毛剤製造販売承認基準について（令和3年6月28日薬生発0628第7号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0040.pdf
◇パーマネント・ウェーブ用剤製造販売承認基準について（令和3年6月28日薬生発0628第10号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0050.pdf
◇薬用歯みがき類製造販売承認基準について（令和3年6月28日薬生発0628第13号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0060.pdf

---

◇生理処理用品製造販売承認申請書作成上の留意点等について（令和3年6月28日薬生薬審発0628第4号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0070.pdf
◇染毛剤製造販売承認申請書作成上の留意点等について（令和3年6月28日薬生薬審発0628第7号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0080.pdf
◇パーマネント・ウェーブ用剤製造販売承認申請書作成上の留意点等について（令和3年6月28日薬生薬審発0628第10号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0090.pdf
◇薬用歯みがき類製造販売承認申請書作成上の留意点等について（令和3年6月28日薬生薬審発0628第13号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0100.pdf

---

◇「「医薬部外品の添加物リストについて」の一部改正について」の一部訂正について（令和3年6月28日事務連絡）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0110.pdf

「「医薬部外品の添加物リストについて」の一部改正について」の一部訂正について

「「医薬部外品の添加物リストについて」の一部改正について」（令和３年３月 25日付け薬生薬審発0325第７号厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長通知）別添「医薬部外品添加物リスト」において、一部誤りがあり下記のとおり訂正しますので、貴管下関係業者に対し周知方お願いします。

記

訂正箇所	正	誤
49 ページ 連番1002「シクロヘキサンジカルボン酸ビスエトキシジグリコール」の「外原規2021における成分名」の欄	シクロヘキサンジカルボン酸ビスエトキシジグリコール	（空欄）

◇生理処理用品材料規格について（令和3年6月28日薬生薬審発0628第16号）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0120.pdf

生理処理用品材料規格について

生理処理用品製造販売承認基準（以下「承認基準」という。）については、「生理処理用品製造販売承認基準について」（令和３年６月 28 日付け薬生発 0628 第４号厚生労働省医薬・生活衛生局長通知）により通知されたところであるが、同承認基準別添２の生理処理用品材料基準に規定する生理処理用品材料規格（以下「生材規」という。）を別紙のとおり定めたので、下記事項をご了知の上、貴管下関係業者に対し周知方ご配慮願います。

なお、本通知の適用に伴い、「生理処理用品材料規格について」（平成 27 年３月 25日付け薬食審査発 0325 第 24 号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知）は廃止します。

記

１．今般定めた生材規については、通則及び一般試験法のほか、生理処理用品として承認前例のある材料について必要な規格を定めたこと。
２．すでに承認を受けた生理処理用品について、その製造販売承認書の「成分及び分量又は本質」欄の規格を「生理処理用品材料規格」に合致させることのみの一部変更承認申請（以下「一変申請」という。）又は軽微変更届出を行う必要はなく、記載整備届又は他の理由により、一変申請又は軽微変更届出を行う機会があるときに併せて変更することで差し支えないこと。

◇医薬部外品の承認基準等の取扱いに関する質疑応答集（Q&A）について（令和3年6月28日事務連絡）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0130.pdf
◇生理処理用品の製造販売承認申請等に関する質疑応答集（Q&A）について（令和3年6月28日事務連絡）
＜厚生労働省　2021年6月29日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210629I0140.pdf

****

[7] ***農薬***

◇農薬「ピラフルフェンエチル」に係る食品健康影響評価を公表しました
＜内閣府食品安全委員会　2021年6月29日＞
http://www.fsc.go.jp/fsciis/evaluationDocument/show/kya20210209016
◇農薬「フルフェノクスロン」に係る食品健康影響評価を公表しました
＜内閣府食品安全委員会　2021年6月29日＞
http://www.fsc.go.jp/fsciis/evaluationDocument/show/kya20210209018

◇農薬抄録及び評価書を更新しました。
＜農林水産消費安全技術センター(FAMIC)　2021年6月30日＞　http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/

◇登録・失効農薬情報を更新しました。
＜農林水産消費安全技術センター(FAMIC)　2021年7月1日＞　http://www.acis.famic.go.jp/toroku/

◇農薬登録情報ダウンロードを更新しました。
＜農林水産消費安全技術センター(FAMIC)　2021年7月2日＞　http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/

****

[8] ***健康安全***

◇たばこ煙中に含まれるタール量及びニコチン量の測定方法の告示の一部を改正する件（財務省告示第175号）
［官報］　令和３年７月８日　本紙　第530号　５頁
https://kanpou.npb.go.jp/20210708/20210708h00530/20210708h005300005f.html

****

[9] ***食品安全衛生関係***

◇食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について（清涼飲料水の規格基準の一部改正）（令和3年6月29日生食発0629第4号）
＜厚生労働省　2021年6月30日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210630I0020.pdf

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について（清涼飲料水の規格基準の一部改正）

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（令和３年厚生労働省告示第263 号）が本日告示されたところです。

その改正の概要等については下記のとおりですので、御承知の上、その運用に遺漏なきようお取り計らいをお願いします。

記

第１　改正の概要

清涼飲料水の規格基準については、これまで水道法（昭和 32 年法律第 177号）第４条に基づいて定められた水質基準や Codex 委員会等により策定された国際基準との整合性を踏まえ、食品安全委員会から食品健康影響評価の結果を得た物質から、順次見直しを行ってきたところである。

今般、食品安全委員会において、六価クロム等につき食品健康影響評価が行われたことから、当該評価結果を踏まえ、清涼飲料水の規格基準を改正するものである。

第２　改正の内容

１　清涼飲料水の成分規格で規定する「ミネラルウォーター類（水のみを原料とする清涼飲料水をいう。以下同じ。）のうち殺菌又は除菌を行わないもの」の基準値について、次表のとおり改正する。

物質名	改正後	改正前
六価クロム	0.02mg/ｌ以下であること。	0.05mg/ｌ以下であること。

２　清涼飲料水の成分規格で規定する「ミネラルウォーター類のうち殺菌又は除菌を行うもの」の基準値について、次表のとおり改正する。

物質名	改正後	改正前
六価クロム	0.02mg/ｌ以下であること。	0.05mg/ｌ以下であること。
クロロ酢酸	0.02mg/ｌ以下であること。	基準値なし
ジクロロ酢酸	0.03mg/ｌ以下であること。	基準値なし
トリクロロ酢酸	0.03mg/ｌ以下であること。	基準値なし
フタル酸ジ（２－エチルヘキシル）	0.07mg/ｌ以下であること。	基準値なし

第３　適用期日

告示の日から適用すること。ただし、ミネラルウォーター類（水のみを原料とする清涼飲料水をいう。以下同じ。）のうち殺菌又は除菌を行うもののうちクロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸及びフタル酸ジ（２－エチルヘキシル）の成分規格については、この告示の日から起算して６か月を経過する日以前に製造され、又は輸入された清涼飲料水を加工し、使用し、調理し、保存し、又は販売する場合に限り、この告示による改正後の規定は、適用しない。

また、ミネラルウォーター類のうち殺菌又は除菌を行わないもの及びミネラルウォーター類のうち殺菌又は除菌を行うもののうち六価クロムの成分規格については、この告示の日から起算して６か月を経過する日以前に製造され、又は輸入された清涼飲料水を加工し、使用し、調理し、保存し、又は販売する場合に限り、なお従前の例によることができる。

◇「食品中の食品添加物分析法」の改正について（令和3年6月24日薬生食基発0624第1号・薬生食監発0624第1号）
＜厚生労働省　2021年6月28日＞　https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210628I0010.pdf

---

◇組換えＤＮＡ技術応用食品及び添加物の安全性審査の手続を経た物の公表を行う件(厚生労働省告示第 270 号)
［官報］　令和３年７月７日　本紙　第529 号　４頁
https://kanpou.npb.go.jp/20210707/20210707h00529/20210707h005290004f.html
組換えＤＮＡ技術応用食品及び添加物の安全性審査の手続を経た物
品種又は品目：α―アミラーゼ、α―グルコシダーゼ、グルコアミラーゼ、ヘミセルラーゼ

◇「鉛」の評価書に関する情報
＜内閣府食品安全委員会　2021年6月29日＞ http://www.fsc.go.jp/osirase/lead_and_health_assessment.html
食品安全委員会では、「鉛」の健康影響について、令和３（2021）年６月 29 日に開催した第 822 回食品安全委員会において評価結果をとりまとめました。

これは、平成20（2008）年に、食品安全委員会が、「(1)自らの判断で行う食品健康影響評価」及び「(2)器具及び容器包装の改正並びに(3)清涼飲料水の規格基準の改正」にかかる食品健康影響評価として「鉛」について科学的な検証を行うこととしたものです。

現時点における科学的知見に基づいて調査審議を重ねた結果、現時点では、疫学研究データを用いて、有害影響を及ぼさない血中鉛濃度を導き出すことは困難であると判断しました。現在の我が国における平均的な血中鉛濃度は１μg/dL 程度あるいはそれ以下と考えられ、疫学研究の結果から何らかの影響が示唆される血中鉛濃度１～２μg/dL と近いと考えられました。そのため、今後とも鉛ばく露低減のための取組が必要であると判断しました。

◇食品安全関係情報を更新しました

＜内閣府食品安全委員会　2021年7月2日＞

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2021&from_month=06&from_day=05&to=struct&to_year=2021&to_month=06&to_day=18&areaId=00&countryId=000&informationSourceId=0000&max=100&sort_order=date.desc

6月5日～6月18日の海外情報が更新された。食品安全総合情報システムで検索できる。

****

[10] ***廃棄物関係***

◇環環 2021 年 6 月号 「廃棄物処理・リサイクルにおける化学物質の流れと行方」

＜国立環境研究所(NIES)　2021 年 6 月 29 日＞　https://www-cycle.nies.go.jp/magazine/top/202106.html

高校生も楽しめる資源循環・廃棄物研究情報誌オンラインマガジン

****

[11] ***温暖化対策関係***

◇気温は上昇、雪は減…　気象庁「新平年値」に温暖化の影

＜朝日新聞　2021 年 7 月 7 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP7574YWP4WPLBJ00G.html

---

◇光合成する細菌で CO2 固定　京大発、プラント開発へ

＜日経新聞　2021 年 7 月 7 日＞　https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUF2510Q0V20C21A6000000/

環境バイオ技術を手掛けるスタートアップ、Symbiobe（シンビオーブ、京都市）は光合成する細菌で二酸化炭素（CO2）を固定するプラントを開発する。京都大学イノベーションキャピタル（京都 iCAP、同）などから 7 千万円の出資を受けた。

CO2 の固定には「紅色光合成細菌」と呼ばれる海洋性微生物を使う。海中などに生息し、光エネルギーを受けると水中の CO2 と窒素を取り込みそのまま固定する性質を持つ。CO2...

◇太陽光 30 年度 2 倍以上　環境省が 2000 万キロワット増強案

＜日経新聞　2021 年 7 月 6 日＞　https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA052R00V00C21A7000000/

◇世界各国の 2050 年の温室効果ガス削減目標を国横断的に分析するためのシナリオフレームワークの提案

＜国立環境研究所　2021 年 7 月 7 日＞　http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210527/20210527.html

◇将来シナリオに応じた温室効果ガス排出指標の柔軟な選択

パリ協定温度目標へ向かうための排出削減費用の観点から

＜国立環境研究所　2021 年 7 月 7 日＞　http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210528/20210528.html

◇水温上昇と水質悪化により湖沼の溶存酸素量が減少 －世界 393 湖沼の長期観測データからの警鐘－

＜国立環境研究所　2021 年 7 月 7 日＞　http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210602/20210602.html

****

[12] ***環境安全関係***

◇全国18河川が「水質が最も良好な河川」に～ 令和2年は全国一級河川の98%で環境基準を満足 ～
＜国土交通省　2021年7月1日＞　https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000162.html
・令和２年水質が最も良好な河川

河川名	都道府県	河川名	都道府県	河川名	都道府県	河川名	都道府県
後志利別川（シリベシトシベツガワ）	北海道	常願寺川（ジョウガンジガワ）	富山県	熊野川（クマノガワ）	和歌山県	仁淀川（ニヨドガワ）	高知県
尻別川（シリベツガワ）	北海道	庄川（ショウガワ）	富山県	天神川（テンジンガワ）	鳥取県	川辺川（カワベガワ）	熊本県
沙流川（サルガワ）	北海道	宮川（ミヤガワ）	三重県	小鴨川（オガモガワ）	鳥取県	小丸川（オマルガワ）	宮崎県
荒川（アラカワ）	福島県	安倍川（アベカワ）	静岡県	四万十川（シマントガワ）	高知県	五ヶ瀬川（ゴカセガワ）	宮崎県
黒部川（クロベガワ）	富山県	狩野川（カノガワ）	静岡県				

****

[13] ***調査、公募、意見募集等***

[公募、意見募集等]

◇火薬類取締法施行規則の一部を改正する省令等に対する意見募集について
＜経済産業省　2021年6月30日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595121067&Mode=0

◇「添加物に関する食品健康影響評価指針（案）」に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集について
＜内閣府食品安全委員会　2021年6月30日＞
http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_tenkabutu_guideline_030630.html
----
◇食品安全委員会が自ら行う食品の安全性に関する食品健康影響評価の対象案件候補の募集について
＜内閣府食品安全委員会　2021年7月1日＞
http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_kikaku_selftasking_270707.html
----

[公募結果、意見募集結果]

◇「生理処理用品製造販売承認基準の一部改正（案）」に関する御意見の募集結果について
＜厚生労働省　2021年6月28日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=495200322&Mode=1
◇「染毛剤製造販売承認基準の一部改正（案）」に関する御意見の募集結果について
＜厚生労働省　2021 年 6 月 28 日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=495200323&Mode=1
◇「パーマネント・ウェーブ用剤製造販売承認基準の一部改正（案）」に関する御意見の募集結果について
＜厚生労働省　2021 年 6 月 28 日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=495200324&Mode=1
◇「薬用歯みがき類製造販売承認基準の一部改正（案）」に関する御意見の募集結果について
＜厚生労働省　2021年6月28日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=495200325&Mode=1

◇「都道府県知事の承認に係る医薬部外品の一部を改正する件（案）」に関する御意見の募集結果について
＜厚生労働省　2021年6月28日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=495210009&Mode=1

◇「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（案）」（清涼飲料水の規格基準の改正）に寄せられた御意見について

＜厚生労働省　2021年6月29日＞
https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=495200413&Mode=1
****
[14] *その他省庁発表*
◇令和３年６月末申請の収容定員の増加に係る学則変更認可の諮問について
＜文部科学省　2021 年７月７日＞　http://mailmaga.mext.go.jp/c/af4Kac2XbehL6EbG
****
[15] *関連会議等の開催案内、記録・報告、資料等*
[開催案内]
・第 15 回職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会（ペーパーレス）を開催します　　７月 14 日
＜厚生労働省　2021 年７月７日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=7xSZfdgcYdFUCKZ9Y
（１）職場における化学物質等の管理のあり方について　　（２）その他
・化学物質審議会第２０９回審査部会【第３部】（書面審議）　　７月 16 日
＜経済産業省　2021 年７月７日＞
https://wwws.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/40886
1. 新規化学物質の審議について
2. その他
・ALPS 処理水の処分に関する基本方針の着実な実行に向けた関係閣僚等会議ワーキンググループ（第５回、第６回）を開催します　　７月９日
＜経済産業省　2021 年７月７日＞
https://www.meti.go.jp/press/2021/07/20210707001/20210707001.html?from=mj
経済産業省は、2021 年４月に廃炉・汚染水・処理水関係閣僚等会議で決定した「東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所における多核種除去設備等処理水の処分に関する基本方針」において、風評影響に関して継続的に確認し必要な対策を機動的に実施していくこととしています。そこで、ALPS 処理水の海洋放出により、風評等の影響を受ける可能性のある方々から、①基本方針の決定後に生じた状況、今後見込まれる状況を確認し、②必要と考える対策についての意見を聴取し、政策に反映することを目的としたワーキンググループを設置し、７月９日に第５回、第６回を開催します。
・福島県対策地域内の高濃度 PCB 廃棄物の処理方針に関する住民説明会の開催について　　７月 20 日
＜環境省　2021 年７月６日＞　https://www.env.go.jp/press/109767.html
① JESCO 北海道事業所での高濃度 PCB の処理について
② 福島県対策地域内の高濃度 PCB 廃棄物の処理概要及び安全対策に関する説明
③ 質疑応答（ファシリテータにより進行を予定）
・薬事・食品衛生審議会(食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会)　　７月７日
＜環境省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=J9xTFhijc_DdXai1Y
１ 食品中の残留農薬等に係る基準の設定について
２ その他
・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会資料（オンライン会議）　　７月７日
＜環境省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=Z5wTVljjM7CdHeL1Y
・薬事・食品衛生審議会　日本薬局方部会を開催します　　７月２０日
＜環境省　2021 年７月６日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U6gnYmzXB4SpKdXBY
〔審議事項〕
１．第十九改正日本薬局方作成基本方針（案）について
・令和３年度第４回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会／化学物質審議会第２０９回審査部会／第２１６回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会【第２部】（書面審議）
　　７月 16 日
＜経済産業省　2021 年７月６日＞

https://wwws.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/40887
1. 残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約（POPs 条約）新規対象物質の化学物質審査規制法第一種特定化学物質への指定の見直しについて（審議予定物質：ペルフルオロオクタン酸（PFOA）関連物質）
2. その他
・核融合科学技術委員会 原型炉開発総合戦略タスクフォース（第 23 回）の開催について　　7 月 13 日
＜文部科学省　2021 年 7 月 7 日＞　http://mailmaga.mext.go.jp/c/af4Kac2XbehL6EbL
（1）原型炉開発総合戦略タスクフォースの議事運営について（非公開）
（2）幅広いアプローチ（BA）活動の進捗状況について
（3）カーボンニュートラル社会を目指した主要国による核融合計画に関する最新情勢
（4）原型炉設計合同特別チームの活動について
（5）原型炉研究開発体制の強化のための大学等の連携強化について
（6）その他

[開催記録、報告、資料等]
・第 63 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和３年度第 12 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）資料　　７月７日
＜厚生労働省　2021 年 7 月 7 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=0yilQeQgXe1oNJxBY
（１）新型コロナワクチンの接種及び副反応疑い報告の状況等について
（２）新型コロナワクチンの接種後の健康状況に係る調査について
（３）その他
・第 62 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和３年度第 11 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）議事録　　６月 23 日
＜厚生労働省　2021 年 7 月 7 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=c4gF4USA_U3IlDXhY

・「AI システムのモニタリング」をテーマとした日 EU AI ワークショップを開催しました。　　７月 1、2 日
＜経済産業省　2021 年 7 月 6 日＞
https://www.meti.go.jp/press/2021/07/20210706001/20210706001.html?from=mj
****

[16] ***その他***

◇新化学物質、化学物質新利用技術等
・メタンハイドレートで地域活性化　新潟県などで高まる期待と課題
＜産経ニュース　2021 年 7 月 7 日＞
https://www.sankei.com/article/20210707-X4I36HCGAFNTZMG5AG4VK42L2Y/

◇その他
・国立大学協会、交付金めぐり国に異議　巻き返しなるか
＜朝日新聞　2021 年 7 月 6 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP74567LP6YUTIL05J.html
　国立大学に対し、教員の人件費や研究費として国から渡される「運営費交付金」。国が検討している来年度からの配分の方法に、国立大側が異を唱えている。最大の論点は、研究業績数などによって、大学への交付金額に差を付ける仕組みだ。国立大側は異例の「提言」を発表し、巻き返しを図ろうとしている。
　「国の政策を変えないと、教育、研究に全力で打ち込めない」
　6 月 14 日にオンラインで開かれた国立大学協会（国大協）の総会。電気通信大の田野俊一学長は交付金の拡充を訴えて気炎を上げ、ほかの学長からも同様の発言が相次いだ。
　国立大は、6 年ごとに教育や研究などで取り組む項目を盛り込んだ「中期目標」をつくり、国は運営費交付金で各大学の達成を支える。全 86 大学への交付総額は年約 1 兆 1 千億円だ。
文科省の有識者会議のねらいは

文部科学省の有識者会議は6…

・「生理の貧困」解決にナプキン寄付を　学生団体が活動

＜朝日新聞　2021年7月6日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP7573V3P71PLZB025.html

【京都】その団体の名は「お客様がいらっしゃいました.」という。接客関係？　ではない。経済的理由などで生理用品が買えない「生理の貧困」をなくそうと、同志社大や関西学院大の学生らで作る団体で、生理用品の寄付を呼びかけている。

「生理って話しづらい風潮があって『あれが来た』『お客さんが来た』って言い方をする。あえて団体名にして一石投じようと思った」。代表の同志社大大学院修士2年の河野有里子さん（23）はそう話す。団体名の「.（ピリオド)」は英語で生理の意味だ。「表現を濁さなくても、生理のことを口にできる社会にしたい」

活動のきっかけは、副代表の同大3年、仲川侑希さん（21）と4月末の政治心理学のゼミで、生理の貧困について交わしたやりとりだ。「生理のある人がナプキンなどの生理用品を使うことは、当たり前の権利のはず」「生活必需品なのに軽減税率が適用されないのはなぜ」

そこで、仲間を募り、6月から国内外の現状やナプキンやタンポンの寄付募集をSNSで発信し始めた。

メンバーには男性もいる。その一人、同大3年の尾本裕樹さん（20）は「生理の貧困って言葉も知らなかった。でも、男性の理解が必要な問題だ。知識を学び、広めたい」と話す。

今月5日から同11日まで京都市下京区の「ひと・まち交流館京都」2階の京都市市民活動総合センターに、8日からは中京区の市中央青少年活動センターに箱を置き、生理用品の寄付を募っている。母子生活支援施設や、アルバイトが減って経済的に困っている学生らに届ける計画だ。詳細はホームページ（https://periodiscoming.org別ウインドウで開きます）やインスタグラム（@periodiscoming）で紹介している。

********** 以上 **********